

1 会長あいさつ

戊戌の年となり、早やひと月が過ぎました。
平成29年は、栃木県バスケットボール協会にとりまして輝きを放った1年となりました。

5月にはブレックスがBリーグ初代王者となり栃木県民に勇気と感動、そして誇りを与えてくれました。

また、7月には「2017 FIBA 3×3 ワールドツアー 宇都宮大会」が開催され、その大会の映像がリアルタイムに「3×3の街 宇都宮」として、全世界に発信されました。宇都宮市では、「3×3の街」の機運を高めるため、小中学校や公園で競技に親しむための環境づくりに着手するとともに、「2018 FIBA 3×3 ワールドツアー 宇都宮大会」の開催に向け新たな準備が開始されました。

バスケットボール界の流れは、「栃木を中心として渦を巻いて流れ始めた」と、言っても過言ではありません。この流れにあって、栃木県バスケットボール協会としましては、賛助会の皆様方よりいただきました厚いご支援により、ジュニア育成事業の充実に努めることができました。これも一重に、皆様方のご厚情の賜物と厚く感謝申し上げます。

さて、このジュニア育成事業は、子どもたちの学齢に合わせ、U12・U13・U14・U15・U16の子供たちの中から有望な選手を発掘しつつ、国体少年種別の栃木県代表チーム・選手を育成・強化し、将来の日本代表選手となるトッププレイヤーを育成しようというプロジェクトです。この4月に6年生となる子どもたちは、まさに、2022年に開催される「第77回国体 いちご一会とちぎ国体」の代表候補選手となる子どもたちです。我々には、この子供たちを大きく成長させる重い責任があり、この事業を失敗させるわけにはいきません。つきましては、平成30年度も引き続き賛助会事業を継続実施してまいりますので、何卒、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ブレックスも、Bリーグ後半戦を向かえ勝率を上げてきております。皆様方には、是非とも会場にて熱い応援をお願いしたく、観戦チケットの活用についても重ねてお願いいたします。

2 事業紹介



①ジュニア育成事業(U12カテゴリー)

2017.10.29 鹿沼フォレストアリーナにおいて、各地区より選ばれた小学生が、県ジュニアユース育成コーチよりファンダメンタルの指導を受けました。真剣な様子が、後姿から窺えます。



②ジュニア育成事業(U14カテゴリー)

2018.1.15 白鷗大学において、U14の育成強化練習会が行われました。県のアドバイザーコーチ(青野コーチ:B3大塚商会監督)のアドバイスを真剣に聞く選手たち。この選手たちにより3月に開催されるジュニアオールスターに出場する栃木県選抜チームを編成します。



③ジュニア育成事業(U14・U16カテゴリー)

2017.7.10 白鷗大学において、U14の育成強化練習会が、U16(高校一年生)との合同練習会として行われました。高校生には技術力・体力全てにおいて敵いませでしたが、栃木の代表選手になるべく練習に励んでいました。



④女性アスリート育成強化事業

2017.8.17 白鷗大学において、女子国体選手の強化練習会が行われました。少年女子(高校選抜チーム)は、成年女子(白鷗大学)の胸を借り実戦形式で行われました。インカレ優勝大学と強化練習できるのも、栃木県ならではの事です。

3 平成29年度の成果

3月

全国ミニバスケットボール大会
男子:宮の原クラブ ベスト16
ジュニアオールスター(中学)
女子:県選抜チーム ベスト8

5月

内閣総理大臣杯争奪第45回記念
日本車椅子バスケットボール選手権大会
栃木レイカーズ ベスト16
2016-2017 Bリーグチャンピオンシップ
栃木ブレックス 優勝(初代王者)

6月

IWBF 男子 U23
世界車椅子バスケットボール選手権大会
4位(開催地:カナダ)
高松義伸 選手 日本代表
(栃木レイカーズ 作新学院3年)

7月

FIBA U19 女子ワールドカップ2017
4位(開催地:イタリア)
佐坂 樹 選手(白鷗大学) 日本代表
FIBA 女子アジアカップ2017
優勝(開催地:インド)
水島沙紀 選手(若松原中卒 トヨタ自動車)
増渕泰久 審判(国際審判員 栃木銀行)

8月

関東中学校大会(開催地:甲府市)
女子:陽南中 3位(全国大会出場)
全国中学校大会(開催地:沖縄県)
女子:陽南中 ベスト8
ユニバーシアード2017

準優勝(開催地:台北)

林 咲希 選手(白鷗大卒 JX-ENEOS)
佐藤智信 ヘッドコーチ(白鷗大学 監督)

9月

第93回天皇杯・第84回皇后杯2次ラウンド
白鷗大学3次ラウンド出場

10月

第72回国民体育大会(愛媛県)
成年女子の部 準優勝(白鷗大学女子部)
天皇杯7位・皇后杯3位

11月

第23回関東ママさんバスケットボール交歓会
マロニエ・MC 4位 FMC AQUA 4位
第93回天皇杯・第84回皇后杯3次ラウンド
栃木ブレックス ファイナルステージ進出
第69回全日本大学選手権
白鷗大学:男子部 4位 女子部 3位

12月

ウインターカップ2017
女子:白鷗足利高校 初出場 ベスト16

2018 正月

第93回天皇杯 栃木ブレックス 8位
関東ミニバスケットボール大会
宮の原ミニバスケット部男子 ブロック優勝

2月

関東クラブバスケット選手権大会(開催地:日立市)
男子:BREMEN 5位(全国大会出場)
女子:TBC 6位(全国大会出場)

※ 今年度、栃木県バスケットボール協会に所属する各チームの活躍は目覚ましく、特に白鷗大学男子部・女子部の全日本大学選手権大会(インカレ)の男子4位・女子3位は特出するものであった。男子は、関東大学リーグ戦6位という成績でありながらインカレ4位は、素晴らしいの一言に尽きる。網野部長(元ブレックス・元全日本主将)と落合監督の指導力の賜物と言える。来年度は、念願の関東大学リーグ優勝・インカレ優勝を達成してもらいたいと心より願う。

女子は、8月に開催されたユニバーシアードのために佐藤監督を欠いた状況で強化合宿等を行わなければならない、関東大学リーグに臨むにあたり準備不足は否めなかった。しかし、実践の中からチームを鍛え上げ、更にはリーグ戦の最中、国

体準優勝を成し遂げ、結果、関東大学リーグ3位、インカレ3位、皇后杯3次ラウンド進出は、佐藤監督ならではの指導力である。来年度は、是非とも、関東大学リーグ・インカレともに優勝へと返り咲くとともに、皇后杯ファイナル出場を果たしてもらいたい。また、2/3・4に開催された関東クラブバスケット選手権大会において、男子:BREMENと女子:TBCが全国大会出場を果たしたことは、近年にない快挙である。全国大会での健闘を祈念する。

4 BREX情報 2017-2018 Bリーグ(2/4現在)

栃木ブレックス 東地区 6位 17勝17敗
開幕以来34試合を消化し、残り26試合となりました。開幕戦は三河に勝利したものの、その後不振に喘ぎ東地区最下位に甘んじておりますが、安齋監督就任や渡邊選手・ギブス選手の復帰と戦力が整いつつあり、チーム力はアップしてきました。残り26試合のうちホームゲームが13試合あります。もう一つも落とすわけにはいきません。連覇を目指すBREXに今一番必要なものは、会場に駆けつけた熱いブースターの声援です。賛助会員の皆様方には、会員の特典を活用され是非とも会場に駆けつけてください。

BREXホームゲーム

2/17・18(土・日) 対 島根 ブレックスアリーナ
3/10・11(土・日) 対 名古屋 "
3/24・25(土・日) 対 川崎 県北体育館
4/7・8(土・日) 対 北海道 "
4/14・15(土・日) 対 富山 "
※14(土)は、知的障害者チーム招待席となりますので、数に限りがあります。
4/28・29(土・日) 対 渋谷 ブレックスアリーナ
5/2(水)ホーム最終戦 対 東京 "

5 賛助会員の皆様方へ

平成30年度も賛助会員の募集を行い、平成34年第77回栃木国体へのジュニア選手育成強化を図り「強いとちぎ」を目指してまいります。何卒、皆様方の熱いご支援を、引き続き賜りますよう心よりお願い申し上げます。